

平成 25 年度 村田幸隆アドバイザー講演 「課題解決に向けた住宅部品評価の在り方」

サステナブル居住研究センターのアドバイザーである村田幸隆が、「課題解決に向けた住宅部品評価の在り方」として後期高齢者のお風呂における事故対策について講演を致しました。

その要旨；「日本人の入浴習慣は世界から見て独特と言われているが、この入浴好きな生活が、後期高齢者にとって極めて大きなリスクとなっており、今後益々重大になると予測されている。この解決には、寒い浴室の解消が必須であるが、ひとりで入浴する（風呂に浸かる）ことそのものを防止しなければ、事故を減らすことは困難である。こうした日本における浴室（入浴）の現状について説明し、かつ、後期高齢者の身体の特徴等にも触れ、入浴の危険性を明らかにして、その具体的な現況対策について解説した。そして、リスク回避の取り組みには具体的な目標を立て、それに向かって具体対策の積み上げを図ることであると説明。」